

令和2年度 都農町立都農中学校 第(3)回学校運営協議会報告書

日時	令和2年12月15日(火) 18時30分～20時00分	
場所	都農町立都農中学校 3年生教室	
参加者	委員	・黒木 倫徳 ・伊東 英司 ・中西 浩美 ・黒木 宏 ・猪狩 勝英 ・税田 和久 ・黒木 至美 ・脇田 大誠
	その他	・対策監 湯地 健一郎 ・町社会教育課社会教育係長 吉永 真也 ・指導主事 山之口 忍 ・(株)イツノマ代表取締役 中川 敬文 ・都農中 教頭 海野 育志朗 ・中部教育事務所 連携推進アドバイザー 築地原 静
会次第	1 開会行事 ○ 本年度の評価項目について ○ あいさつ 3 まとめ ○ 日程説明 都農町教育委員会 2 説明・協議 4 お礼 ① 説明 ○ 都農中の本年度の取組の実際 について(3つの柱を中心に)	
協議内容	1 【説明1】都農中の本年度の取組の実際 質問1 単元テストについて、教科によっては得点が下がっている理由は何ですか。 回答 ○ 教科や単元によって難易度が違うためです。 ○ 今後は、教師側が単元テストの結果から教え方の改善につなげることも意識していきたい。 質問2 コロナ禍により、2年生の修学旅行の実施時期が難しくなっていると思われませんが、状況を教えてください。 回答 ○ 7月実施を予定していましたが、コロナ禍の影響で延期しました。年度内実施も含めて検討を重ねています。 質問3 生徒指導において、不登校対策だけでなく、いじめに関することも取り上げた方がよいのではないのでしょうか。(関連質問)都農中において、いじめはあるのですか。 回答 ○ 大きな事例は起こっていません。いじめはどこでも起こりうるとの危機感を常にもち、生徒間のトラブル等に対して、小さい芽のうちに摘んでいく指導を心がけています。 質問4 キャリア教育について、2年生の活動があまり見られないのはなぜですか。 回答 ○ 2年生にとって大きな行事である修学旅行や職場体験学習などがコロナ禍の影響で大きく制限されているためです。 質問5 キャリア教育講演会について 回答 ○ キャリア教育講演会では、「都農町の未来について考えていきたい。」等の生徒の意見が多く見られました。 ○ 一般的に行われているキャリア教育は、現在から過去を振り返るようなものが多く見られる。しかし、生徒たちは都農町や自分たちの未来について考えようとしている点で、保護者の世代がもっているキャリア観とは異なっています。 ○ 「(株)イツノマ」では、「一般財団法人つの未来まちづくり推進機構」とともに、「都農未来学(仮)」をとおして、仕事の体験で都農町を盛り上げていく計画を進めています。	

	<p>2 【説明2】本年度の評価項目について</p> <p>本年度の評価項目についての説明に対して次のような意見が出されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ アンケートの趣旨についての確認が必要ではないだろうか。 ○ 施策に対する評価を行ったり、自由記述で感想や意見を書いてもらったりする方法もあるのではないだろうか。 ○ 小学生にもアンケートをとった方がよい項目もあるのではないだろうか。 ○ 本会で用いるアンケートの質問は大枠的なものとし、細かな質問内容については日常的なアンケートで用いた方がよいと考えます。
<p>その他</p>	<p>【感想等】</p> <p>本年度の取組の実際について、「学びの定着・生徒指導・キャリア教育」の3つの柱を中心に説明・協議を行った。特に、単元テストやキャリア教育の取組について意見交換がなされた。今後の活動に大いに生かしたいと考える。また、取組の評価項目については質問内容を大枠的に捉えて作成していく。次年度の参考となる多くの意見をいただいた。</p>